

分科会開催報告書

報告日 令和3年 12月30日(木)	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第154回 浮雲俳句会
開催日時 令和3年 12月26日(日) 午前10時～12時	開催場所 いきいきセンター晴嵐かなざわ第一会議室
参加人数 浮雲会会員 男9名 女5名	合計 14名 欠席者 0名

実施内容

第154回例会は、兼題「空」から1句と当季雑詠から3句。合計4句。
 句会は、太田重九会員による選句の披講の後、全会員それぞれが、特選句に選んだ句の選評をした。
 続いて、月当番による添削披露の後、作品に対する質問や意見を述べ合った。その後、全会員で、特選句を7句選んだ。
 会の最後に、浮雲俳句会の今年度の活動状況と、来年度の活動予定を確認し合った。同時に、令和4年1月よりスタートする役員の交代についても承認された。

特選句	裾野より空を押し上ぐ冬の富士	二 幸
	陽をひっぱり風をひっぱり懸大根	とも女
	野仏のすくっと細身空っ風	祥 代
	冬鷺や空一片の雲となり	和 女
	八十越えて新たな友に賀状書く	一 祝
	恙なく頁に句点除夜の鐘	二 幸
	冬暁の雲輝けり退院日	重 九

次回の予定

令和4年1月30日(日) 午前10時～12時
 「第155回例会」は、いきいきセンター晴嵐かなざわ
 兼題は、「初夢」を入れた一句。他に当季雑詠3句。合計4句。
 披講 大谷二祥会員。